

表現力

文章表現(物語創作・小論文)

●対象学科

写真／映像／デザイン／インタラクティブメディア／アニメーション／ゲーム／マンガ

●対象入試区分

表現力入試／留学生入試

●試験の内容

以下の2つの中から1つを選択し表現する。

- ①物語創作:配付された写真と設問にしたがって、物語を創作する(800字以内)。
- ②小論文:与えられたテーマについて論文を書く(800字以内)。

試験時間:90分

持参用具:筆記用具(鉛筆・消しゴムなど)

●出題意図

- ①物語創作:制作においては、創造力・発想力と共に言葉で相手に気持ちを伝えるコミュニケーションの力が必要です。与えられたテーマに対する、あなたのユニークな視点、鋭い感性を物語で表現する試験です。
- ②小論文:与えられた設問を理解する力、および文章表現によるコミュニケーション能力を評価します。自分の考えやアイデアを論理的に構築していく作業は、研究活動を志す人はもちろん、よりよき創作活動を目指す人にとっても欠かせないプロセスだといえるでしょう。

●評価のポイント

- ①物語創作:感性・表現力(設問に対する洞察力、理解力/物語の展開力/発想のユニークさ、鋭さ) 技術・構成力(文意の明確さ/語彙の豊かさ/適切な文章構成力(起承転結等))
- ②小論文:テーマを論理的に解釈する力があること/文章全体の構成がしっかりしていること/文意が明確であり、文章表現によるコミュニケーション能力が認められること/文法的間違いや誤字脱字がないこと

●アドバイス

- ①物語創作:写真作品にかぎらず、例えば俳句や新聞や雑誌の見出しなどの短い表現だけを頼りに、そこを出発点にその背後にどのような表現世界が広がっているのか、ということを経験から想像してみるように心がけてみると良いでしょう。
- ②小論文:作文能力の準備が基本ですが、映画や文学といった「表現」に意識的に向き合うところから始まります。面白いと感じるのは何か、つまらないと感じるのはなぜかなど、自分の感性を研ぎ澄ましつつ、それを論理的に言語化する訓練をしてください。

問題内容

▶①物語創作 例題

与えられた写真を見て、物語を創作しなさい。

- ・右の写真を物語の挿し絵として使うなら、どのような物語を想定するでしょうか。
- ・800字以内の物語を創作し、『文章表現(物語)解答用紙』に縦書きで記述しなさい。



ロベール・ドアノー
ミルク買いの幼い子
制作:1934年
東京工芸大学大ギャラリー収蔵作品より

▶②小論文 例題

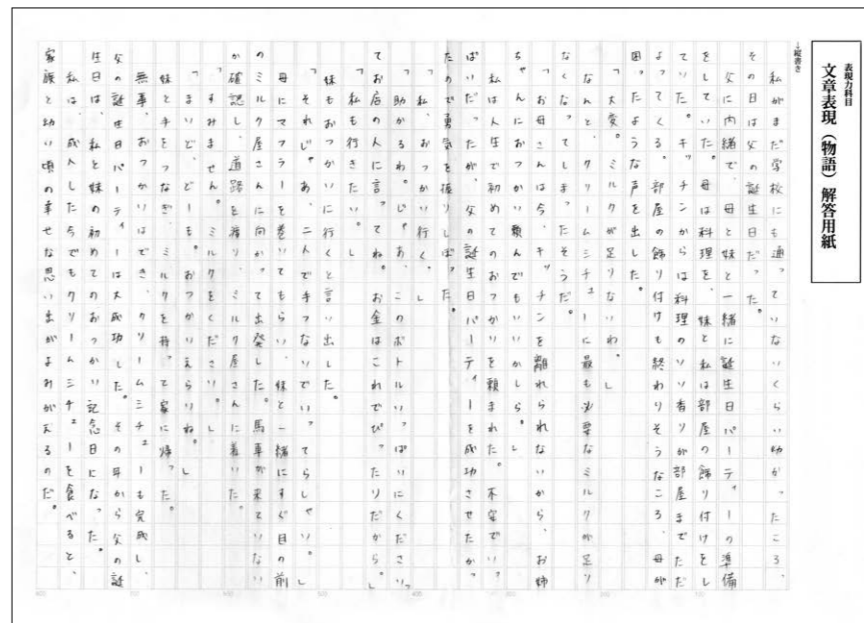
右ページにある例題の文章はコンピュータが創作した俳句について論じた文章の一部です。

これを読み、次の三点について答えなさい。

- A. 筆者が「作品というものは、読まれることによってはじめて成立する」と考えているのはなぜか。
- B. 「作者は読み手なのだ」とはどのような意味か。
- C. 文学以外の芸術で、B. と同じようなことが起こる可能性について具体例を挙げて論じなさい。

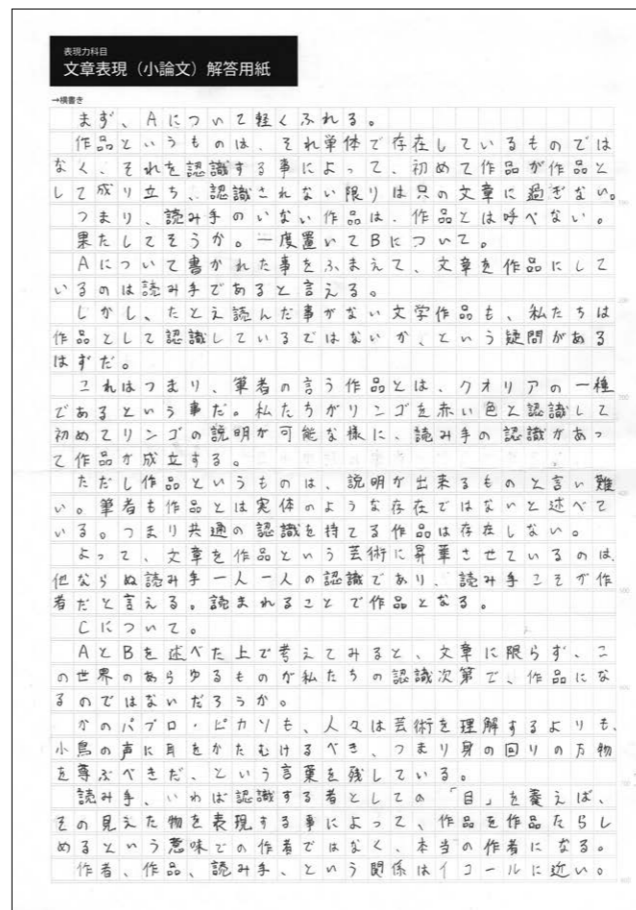
・解答は800字以内で、『文章表現(小論文)解答用紙』に横書きで記述しなさい。

参考作品 ①文章表現(物語創作)



やがて帰宅する父の喜ぶ顔を期待しつつ、母娘で誕生日パーティーを準備する様子が、簡明ないくつかの具体的な描写によって丁寧に伝わってきます。またそのことによって、主人公が勇気を振り絞っておつかいに行く理由も非常に説得力をもちえています。父の誕生日が主人公たち二人の初めてのおつかい記念日になったという結末も、とても微笑ましいと同時に上手な展開だと感心しました。

参考作品 ②小論文



②小論文 例題:コンピュータが創作した俳句について

作品というものは、読まれることによって初めて成立する。作品とは、あたかも「実体」のように存在しているのではなく、認識する者との関係が不可欠である。読むという行為において、読み手はこれらの句の背後に(意識するしなにかかわらず)虚焦点*としての作者を想定しており、そこから読み取ってくるものは実は読み手の心情や思想にほかならないのだ。実作者の存在する俳句においても実は同じことが起こっている。その意味で、作者は読み手なのだ。

(黒崎政男『哲学者はアンドロイドの夢を見たか』より)

*虚焦点…凹レンズに光線を当てると、屈折して拡散光線となる。その光線の進路を逆向きにたどると、あたかも一つの点から出ているように見えるので、この点を「虚焦点」と呼ぶ。あくまでも見かけ上であり、実際にその位置から光が発しているわけではない。

評価ポイント1: 獨創性。引用文の論旨を正しくとらえた上で、それに対してややアクロバティックな展開が読み手の興味を引きます。評価ポイント2: 文章力。抽象的なテーマについて、「クオリア」等の語彙を使いこなし、かつ冗長に流れず読ませる力があります。その反面、具体性に欠けているのはマイナスです。評価ポイント3: 構成力。全体の構成がバランス良くまとめられています。